

2011年度研究部会活動記録

部会主任名	土屋礼子	現代政治経済研究所
研究課題：占領期新聞目次データベース		
月/日	活 動 記 録	
4月	2011年度の科学研究費データベース公開促進費（山本武利名誉教授・研究協力者）の交付継続決定。これにより、四月から翌年三月まで、『新潟日報』『河北新報』『北海道新聞』の約23万のデータを追加工作成。	
4/16	早稲田大学20世紀メディア研究所【特別シンポジウム：占領期のメディアと権力】 ・武市一成、天野知幸、加藤哲郎、土屋礼子（部会主任）による研究報告	
5/28	早稲田大学20世紀メディア研究所第60回研究会 ・小林宗之、水野剛也、岩間優希による研究報告	
6/25	早稲田大学20世紀メディア研究所第61回研究会 ・竹内幸絵、吉田則昭（特別研究所員）、福井七子による研究報告	
9/24	早稲田大学20世紀メディア研究所第62回研究会 ・湯浅篤志、小林聡明（特別研究所員）、井川充雄（特別研究所員）による研究報告	
10/15	早稲田大学20世紀メディア研究所第63回研究会 ・本村忠太、加藤哲郎、有馬哲夫による研究報告	
11/26	早稲田大学20世紀メディア研究所第64回研究会 ・土屋礼子（部会主任）、趙新利、川崎賢子（特別研究所員）による報告	
12/17	早稲田大学20世紀メディア研究所第65回研究会 ・島田顕、五味渕典嗣、加藤哲郎による研究報告	
12/27	中国国際友人研究会・早稲田大学20世紀メディア研究所共催シンポジウム（於：北京） ・土屋礼子（部会主任）、山本武利（研究協力者）、加藤哲郎、小林聡明（特別研究所員）による報告	
3/19・20	ニューヨーク大学にてワークショップ“Atomic Ordering on the Borders of Japan” ・梅森直之（兼任研究所員）、土屋礼子（部会主任）、川崎賢子、井川充雄、小林聡明（特別研究所員）による研究報告。	
3月末日	早稲田大学20世紀メディア研究所『Intelligence』12号刊行 土屋礼子（部会主任）、川崎賢子、小林聡明、井川充雄（以上、特別研究所員）、山本武利、原田健司（研究協力者）の各氏が原稿を掲載、発表した。	
来年度の活動計画	・早稲田大学 20 世紀メディア研究所の研究会にて、研究所員等が、新聞目次データベースを活用しながら、研究報告を行い、知見を共有しながら、研究をすすめる。 ・新聞記事目次データベースをネットで公開し、研究成果を雑誌『Intelligence』13 号に発表する。また、『占領期新聞雑誌記事資料集』を書籍で刊行する。	
終了の場合	研究成果刊行の時期： 2013 年 3 月（予定） 研究成果の公開方法： インターネットでの公開、雑誌への論文掲載、資料集の刊行	